



やまだ たかこ
山田 貴子 議員



**宇刈里山公園と
千鳥ヶ谷池の整備は**

問 宇刈里山公園の北側広場と南側広場を結ぶ散策道は、草が生い茂り入ることもままならない。今後の対策は。

答 今後においては草刈りの時期や回数を見直すほか、具体的な管理方法についても工夫を重ね、適正な管理に努めたい。

問 千鳥ヶ谷池の栈橋の再生と遊歩道の確保は。

答 浮栈橋は設置後36年が経過し、安全性が確保できないことから、地域の皆さまのご理解をいただき、本年2月に撤去した。再設置は予定していない。遊歩道は、草刈りの頻度や実施体制の見直しを検討し、散策者が安心して通行できるよう努めたい。



宇刈里山公園

問 遠州三山を訪れる観光客が宇刈里山公園や千鳥ヶ谷池に立ち寄る観光ルートの作成はできないか。

答 本市と自転車振興

に関するパートナーシップ協定を締結したスルガ銀行が実施するサイクリングイベント「ロングライド」のコースに当該地域を組み込むことについて検討を行うなど、両地域への周遊性の向上を図りたい。



たていし やすひろ
立石 泰広 議員



地域交通の改善

問 本市における公共交通体系の考え方は。

答 要となる公共交通は、袋井を南北に縦断する形で運行している秋葉バスである。これをサポートする形で市内を巡回する自主運行バスのほか、デマンドタクシーや地域協働運行バス・地域タクシーなどあらゆる手段を用いて市内全域を網羅している。

問 浅羽南地区のデマンドタクシーでは隣町大須賀の商業施設や開業医を目的地に設定できないか。

答 デマンドタクシーの目的地は基幹路線へのアクセスと地域内で医療機関の受診や買い物ができるよう、市がタクシー事業者と協議して定めている。地域外へは市内タクシー事業者2社のタクシーをご利用いただきたい。



自主運行バス フーちゃん号・メローバス

問 笠原地区では地域タクシーの試験運行を行ったが導入に至らなかった。その背景と今後の代替策は。

答 令和5年度に試験運行を行ったが、タクシーの迎車回送距離が長く時間を要するため、採算ベースに合わないとの判断から導入に至らなかった。どのような移動手段が有効か、自治会連合会やまちづくり協議会など、地域の皆さまや事業者との協議を重ねて検討してまいりたい。



むらまつ たかのり
村松 孝師 議員



減災推進、水害対策、避難所施設の重要性

問 危機管理課に設置された防災減災推進室の役割は。

答 昨年度まで行っていた地域防災計画の推進や防災資機材の整備などの業務に加え、袋井市地震・津波対策アクションプログラム2023に掲げた89個のアクションの推進、進捗管理などを行っている。

問 大雨による全ての氾濫を防ぐことができない中で、市民の安全をどのように確保するのか。

答 雨水ポンプ場の整備や河川の改修などのハード対策、浸水ハザードマップの策定などのソフト対策に取り組んでいる。また、避難判断に必要な情報を簡単に確認できるように、本市の気象観測システムの改良を進めている。



避難所設営訓練の様子

問 避難所開設にあたり、施設の環境整備はどのように考えているか。

答 空調設備のある避難所を優先して開設するほか、避難所の環境改善につながる冷房、暖房機器などの資機材整備について検討してまいりたい。小中学校の体育館には空調設備がないため、長期的な視点で空調設備整備を検討していきたい。